

# Ishikawa JUDO week

## -今できる私たちの精力善用・自他共栄-

### 趣旨:

嘉納師範は、「柔道修行の目的は、攻撃・防御の練習によって身体を鍛練して強健にし、精神の修養につとめて人格の完成をはかり、社会に貢献することである」と示されています。

我々はまだまだ未完成な人格ではありますが、今もっている精力を良いことに活用し、社会への貢献を目指し、柔道人として日々行動していくことは大切であると考えます。

この取り組みにより、**石川県内の柔道家が柔道精神を共有し、柔道を志す仲間としての認識を高め、本県柔道の普及振興、ひいては地域社会への貢献を果たすこと**を目的として実施します。

主催:石川県柔道連盟 普及振興委員会

期間:2023年10月25日(水)～10月31日(火)

World Judo Day(10/28 ※嘉納治五郎師範の誕生日)を中心とした1週間を設定

※期間が前後してもかまいません。

内容:社会貢献活動の実施

例)地域や校内の清掃活動(対象不問)、地域活動のお手伝い(対象不問)、ご両親のお手伝い(子ども対象)など内容は多岐にわたります。特に制限はありません。

※「今できる私たちの精力善用・自他共栄」を考えていただくことも目的の一つです。

対象:団体、個人、年齢等一切問いません

活動にご賛同いただける場合:

①石川県柔道連盟 普及振興委員会 鈴木貴士まであらかじめご連絡いただけましたら幸いです。(連絡後に実施できなかった場合はそれでもかまいませんので、お気軽にご連絡ください)

連絡先:[suzuki-t@neptune.kanazawa-it.ac.jp](mailto:suzuki-t@neptune.kanazawa-it.ac.jp)

※QRコードを読み取ると、メール(テンプレート)が送れます。

※他のツール(電話・LINE等)でも構いません。

※連絡の目安を10月19日(木)とさせていただきます。

②10月19日時点で賛同団体が多い場合は、新聞社へ取材を依頼します。

③実施後、活動内容や活動中の写真などをご連絡、ご提供ください。

④県柔連ホームページ、公式SNSなどにその活動を紹介させていただきます。

